

カミノトピックス

2013年がスタートしました。明るい年になることを願いつつ、今年もお役立ちにがんばっていきます！！

LED化でやさしく…

今回、北広島市広葉町にある『**広島大谷幼稚園**』様をご紹介します。
昭和48年4月に開園され、当初は北広島団地の造成に伴い周辺地域の就学前の子供たちの教育のためにと設立され、幼児教育に尽力されています。現園舎は平成8年1月に完成し引越しをしました。



教育方針は「自立を促すとともに、愛情を注ぐこと」と教育の中に「水泳・英語・空手」等を組み込み、体力・国際化・礼に始まり礼に終わる武道の精神を重んじる教育をモットーにしています。また、現園長の高木園長先生は小学校での教員経験もあり、教育のプロとして子供たちを育てています。

この度、職員室・廊下蛍光灯と避難誘導灯にLEDを導入していただきました。写真ではわかりづらいのですが、シミュレーション上よりかなり明るさがUPし、廊下は間引きをしても良いのではないかの状態です。誘導灯については、子供たちや職員の皆さんの人命を守るためには備えなくてはならない物です。品質についても十分に考慮しなければいけない訳ですが、今までと変わらず明るく、1年365日24時間点灯していますので、電球交換もLEDにすることにより耐用年数が長くなりますので、電気使用量削減はもちろん電球交換などのメンテナンスも減り、合わせてCO2排出削減にもなり地球環境保護の貢献にもなります。

東日本大震災から約2年になろうとしている今、報道では供給電力に余裕があまりないような報道もでています。節電に関しては、皆さん様々な点で意識しておられると思いますが、当社ではLEDに係わらず水銀灯・デマンド（空調調整機）等、職種・規模を問わず様々な機器をご提案しております。是非ご相談ください。（談：W.F・柴田）



廊下誘導灯



↑
導入前

導入後 →



玄関誘導灯



↑
導入前

導入後 →



LED導入後の職員室(写真上)と廊下(写真左)とても明るくなりました

陰で支えます…

今回は『**労働保険事務組合 千歳行政事務代行社**』様をご紹介します。

設立は昭和38年4月に「社団法人 北海道行政事務代行社 千歳支部」の社名で開業致しました。村松克重様が支部長となり、切磋琢磨で仕事をされたそうです。昭和52年5月に社名を「労働保険事務組合 千歳行政事務代行社」に変更し、村松克重様が代表となり独立されました。その後、平成14年2月に村松克重様が会長となり、代表に村松繁克様が就任されました。今年で50年目を迎えますが、事務処理等で書類関係の仕事をしていた専務理事の村松ヒロ子様の存在が大きく、会社を支えてきたと言っても過言ではなく、やはり妻そして母の影の力は偉大です。事務内容としては、事務組合の雇用保険・労災・特別加入等で、一般の労働者や季節的労働者の事務手続きを行っております。また、社会保険労務士の社会保険(年金除く)、行政書士の建設業許可・官公署指名願・経営事項審査等も率先して手続きをしています。これからは、労務管理にも力を入れて労働基準法や就業規則等の法律等でお困りのお客様にアドバイスが出来ればとの事です。事務手続きや申請は書類がかなり必要となる場合もあるので、面倒な事務処理でお困り事があれば、千歳駅から近い場所に事務所がありますので、気兼ねなく寄ってくださるとの事です。

お忙しければ電話でも構わないとの事ですので、悩んだらお問い合わせしてみたいかがでしょうか。

(談：W.F・佐藤)

〒066-0063 千歳市幸町6丁目20-19
TEL 0123-23-3524 FAX 0123-24-5567



ひとひといに合わせて、向き合うこと

今回、『訪問看護ステーション つばさ』様をご紹介します。

平成16年に『株式会社 健康研究所』様を立ち上げ、訪問看護サービスを事業とし、今年で8年になります。

「訪問看護」とは、病気や障害を持った人が住み慣れた家庭や地域社会で、その人らしく安心して療養生活が送れるように、看護師が生活の場へ伺い、医師の指示に基づき、連携を取りながら自立への援助や日常生活の看護、機能回復に向けたお手伝いをする看護のことだそうです。

サービスの内容は、在宅でのリハビリテーション、認知症のケア、日常生活の支援・アドバイス、ターミナルケア（自宅で終末期を迎えたいと希望される方への援助やご家庭への支援）、医療処置や管理など細やかな温かみのあるサービスを行っているそうです。

サービスを実施している対象地域は、千歳市、恵庭市、北広島市になります。スタッフは、看護師4名、理学療法士2名、作業療法士1名、事務員1名で運営されています。

常に心掛けていることは、「利用者様ひとりひとりにしっかり向き合えることで、仕事にやりがいを感じられる」と実際に利用者様と向き合い実感しているとの事です。

高齢社会が進む現代、ますます必要とされるお仕事だと感じました。

私も遠くない将来、できれば住み慣れた自宅で看護を受けられる社会システムが充実していればと思います。

対象となる方、詳しいサービス内容などは下記の電話番号やホームページにアクセスしてください。

(談：W.F・岡田)



昨年こちらに引っ越ししました



この車で訪問しています



機能回復のリハビリはひとりでは難しいことですので療法士さんの力が必要です



代表で理学療法士の村上 亨さん

住所：千歳市長都駅前1丁目6番1号
Tel：(0123) 23-0283 / Fax：(0123) 23-0280
<http://r.goope.jp/kangotsubasa>

【ルーメン (Lm)】と【ルクス (Lx)】について・・・

明るさを示す単位に【ルーメン (Lm)】と【ルクス (Lx)】があります。

一般的な販売されている照明器具の明るさはルーメンで標記されていることが多いため、ルーメンが大きい数字であれば明るいと思いがちですが、場合によっては数字が大きくても明るいとは限りません。

●そもそもルーメンとは・・・

光源が放つ光の明るさを示す単位で、「**全光束**」のことです。光源が出力している光のパワーの数値です。

●それに対しルクスとは・・・

光で照らされている面の明るさを示す単位で、「**照度**」のことです。

ですから、光源の明るさを示す内容が違うということになります。

たとえば、蛍光灯のルーメン数とLEDのルーメン数の違いですが、蛍光灯は、その機構から360度照射します。

一方で天井に着ける照明は、下方部分のみカバーできれば良いことになります。

LEDは、その性質から一方方向の照射をするのに最適です。蛍光灯のルーメン数より少なくても、照射範囲（広角）を絞ることにより、照射範囲において、蛍光灯と同等以上の明るさ（ルクス）を実現しています。

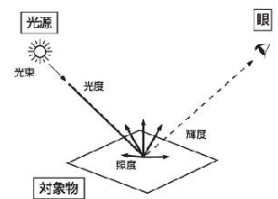
簡単に言えば、蛍光灯が照射している天井部分をLED照明はカットしているということになります。

前項の幼稚園のようにLEDに交換することにより明るくなるのは、照射範囲（広角）が2灯式の場合重なりが生じるのでその部分が明るくなります。

省エネ性能を表す際に【**発光効率**】という単位がありますが、これはルーメン値÷照明器具の消費電量(W)です。この数値が大きければ大きいほど、より少ないエネルギーで明るく光っているということになります。

光は人の目で感じるものですので、電球色や昼白色などの【**色温度**】も重要になる場合があります。

省エネ数値だけでなく、配置状況によるシミュレーションも出来ますし、実際に体感したいなどありましたら、是非お申し付けください。



2013年 1月 31日 VOL. 91

発行元：(株)カミノ

TEL：0123-23-4255 / FAX：0123-24-1381

e-mail：kamino@kamino.co.jp

1月になり氷点下の日が続きますが、水道管の凍結、破裂が多発、Kapass もご多分に漏れず使用不可の1日が…。当たり前に使えぬ事の幸せを実感した年初めでした、体調を崩しやすい季節でもあります。インフルエンザやノロウイルスなどが流行しているようです。気を付けなくては・・・。